

第 115 回日商簿記 2 級 第 1 問 仕訳問題類題 問題・解答

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現 金	当 座 預 金	売 掛 金	買 掛 金
仕 入	売 上	受 取 手 形	支 払 手 形
前 受 金	前 払 金	繰 越 商 品	手 形 売 却 損
固定資産売却損	固定資産売却益	建 物	建物減価償却累計額
未 収 入 金	未 払 金	修 繕 費	修 繕 引 当 金
法定福利費	給 料	社会保険料預り金	従 業 員 立 替 金
売 上 割 引	広 告 宣 伝 費	支 払 手 数 料	受 取 手 数 料
販 売 費	発 送 費	建 設 仮 勘 定	

- (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
- (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
- 当期期首に、建物（取得原価 ¥ 1,000,000、残存価額 ¥ 100,000、耐用年数 9 年、定額法により償却、間接法により記帳）の修繕を行い、代金 ¥ 300,000 は小切手を振り出して支払った。なお、このうち、¥ 200,000 は建物の耐用年数を延長する効果があると認められた。修繕引当金の残高は ¥ 80,000 であった。
- 社会保険事務所に従業員の社会保険料 ¥ 200,000 を現金で支払った。なお、このうち半分は当社が負担し、残りの半分は従業員が負担している。従業員の負担分は、すでに給料の支払時に支給額から差し引いてある。
- インターネット広告の代金を支払う目的で振り出す予定の小切手 ¥ 200,000 が、本日（決算日）現在、未渡しであることが判明した。なお、当社は、小切手の作成時点において当座預金勘定の貸方に記入している。

・解答

	借方科目	金 額	貸方科目	金 額
3	建 物	200,000	当 座 預 金	300,000
	修 繕 引 当 金	80,000		
	修 繕 費	20,000		
4	法 定 福 利 費	100,000	現 金	200,000
	社 会 保 険 料 預 り 金	100,000		
5	当 座 預 金	200,000	未 払 金	200,000